

ウェブインパクト、SKIDATA製キャッシュレス自動発券機と連携する
QRコードリフト発券オンラインシステム「Quick Gate™」を開発
～2019-20スノーシーズンより本稼働、販売開始～

クラウドサービスプロバイダー（GSP）の株式会社ウェブインパクト（取締役ファウンダー：高柳 寛樹／本社：東京都千代田区）は、スタジアムやスキー場のリフト、パーキングなどで使用されるアクセスゲートでヨーロッパ最大級のシェアを誇るSKIDATA社（本社：オーストリア）のキャッシュレス自動発券機skiosk® Lite ‘Vending’（※1）と連携する、QRコードによるリフト券のオンライン発券システム「Quick Gate™」を開発・リリースしました。既存のWEBサイトにわずか数行のコードを追加し、ウィジェットを設置するだけで、オンラインシステム「Quick Gate™」へ誘導させ、リフト券のクレジット決済、購入を完了するシステムです。



QUICK GATE
QRコードで発券するリフト券
SKIDATA
SKIDATA Certified System Integrator

ABOUT
リフト券発行システムとは
リフト券発行システムは、SKIDATA公認システムインテグレーターのWEBIMPACTが開発した。御社スキー場ウェブサイトなどにウィジェット（小さなパーツ）を設置することで、そこを起点にリフト券の購入・発行を行うシステムです。日本語・英語・中国語対応！

VALUE
システム導入のメリット
購入から発券まで自動化！
購入いただいたお客様情報の活用等も可能です

購入手順は簡単4ステップ！

御社WEBサイト	Quick Gate	QRコード受信	SKIDATA Skiosk®
スキー場WEBサイトにQuick Gateウィジェットを設置 ウェブサイト上のウィジェット	お客様はリンクからQuick Gateにアクセス、リフト券の購入がオンラインで完了！	QRコード付きのメールがお客様あてに送信されます	お客様がスキー場現地の自動発券機にQRコードを読み込ませるとリフト券を発行すぐにゲレンデへ！

<https://www.quick-gate.site/>

◆「Quick Gate™」開発の背景

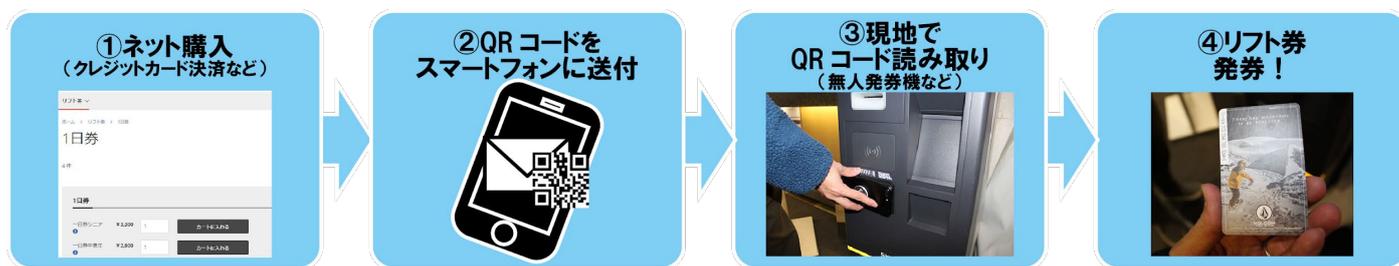
年間の訪日外国人観光客数が3000万人を超える中、国内のスノーリゾートが注目を集めています。HAKUBA VALLEY 索道事業者プロモーションボードの調査によると、日本最大のスノーリゾート「HAKUBA VALLEY」2018-2019ウインターシーズンに会場した総来場者数は、約154万3千人で、訪日外国人のスキー来場延べ客数は過去最高の約37万人と、総来場者数の約24%(前年比約11%、過去6年平均25%増)を外国人観光客が占めています。(出典：<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000002.000034688.html>)

国内スノーリゾートでは、急増するインバウンド市場に対応すべく多言語化、キャッシュレスサービスのIT導入が必須となっています。そんな中、2019年ウェブインパクトは、SKIDATA社の公認システムインテグレーターとして、国内スノーエリアの人手不足、IT導入とデジタルマーケティングの遅れを解消すべく、欧米スノーリゾートのIT導入をモデルとしたスノーリゾートアドバイザーサービスを提供するSNOWTECH(※2)と連携して研究を行い、当社が創業から25年間以上、ITを活用した地方創生を行った実績と経験から、SKIDATA社の製品の中で国内スノーリゾートに最適なキャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)と連携する「Quick Gate™」を開発しました。

(※1)別紙参照

(※2)SNOWTECH:<https://snowtech.jp/>

◆QRコードリフト発券オンラインシステム「Quick Gate™」購入フロー



- ① 利用するスキー場のホームページでアカウント登録後、リフト券をクレジットカード決済にてWEBやスマホで簡単購入！
- ② リフト券の発券に必須となる、QRコードをメールアドレスで受信、スキー場へ出発！
- ③ スキー場に設置されている、SKIDATA製 キャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)で、QRコードを読み取りリフト券を発券(自動発券機が無い場合はリフトチケット販売所のQRコードリーダーでも対応可能)
- ④ 発券したリフト券をリフト搭乗ゲートでかざすだけで、ゲレンデへ！年間フリーパス、回数券などの発券も可能！

QRコードを事前に友人や家族にメールで送信しておけば、スキー場で現地合流ができ、同じ時間に同じ場所からスキー場に入る必要がなくなります。

◆「Quick Gate™」の主な機能

1) 日本語、英語、中国語に対応！多言語を標準化したインバウンドに対応
「Quick Gate™」は、標準言語として日本語、英語、中国語(広東語・北京語)をサポートしています。対応言語数は今後も増える予定です。

2) 使いやすい管理画面

商品管理、注文管理、顧客管理など、オンラインショップの管理側機能を標準搭載しています。

3) SNSを意識したマーケティング支援

今や消費者の情報収集ツールとなったSNSはマーケットの市場において必要不可欠です。Twitter、Facebookとい

ったSNSツールからの来場獲得や、インスタグラマー施策と連携するアフィリエイト機能を標準化しマーケティングオートメーション(MA)にも対応しています。

4)リフト券のみならず物販可能なEC機能も備えているため、スキー場のグッズ、商品のネット販売も行えます。

5)今後の連携機能

リフト券に限らず、スキー場にあるレンタルやスクール予約も「Quick Gate™」でサービスの登録をすれば、オンライン決済、事前予約が可能になります。またスキー場への交通機関との連携機能も拡張される予定です。

◆2019年より川場スキー場で「Quick Gate™」が稼働！

2019年4月 SKIDATA製 キャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)を設置している川場スキー場(群馬県)において、QRコードを使ったリフト券発券と、そのリフト券を使用したリフトゲート通過テストを実施しました。この現地でのテストが成功したことをもって、今2019-20シーズンは10月1日から本格的に「Quick Gate™」を導入し、超！早売リフト券、早割リシーズン券などの販売が開始されました。

The image displays the Kawaba Ski Resort website and its mobile application. The website features a prominent banner for 'Last chance! 早割 11/30' (Early Sale) for 1-day and season tickets. Below the banner, there is a map of the resort's courses and lifts, and a section for lift information. The mobile app shows the same banner and a 'Today's Condition' section with weather and snow information.

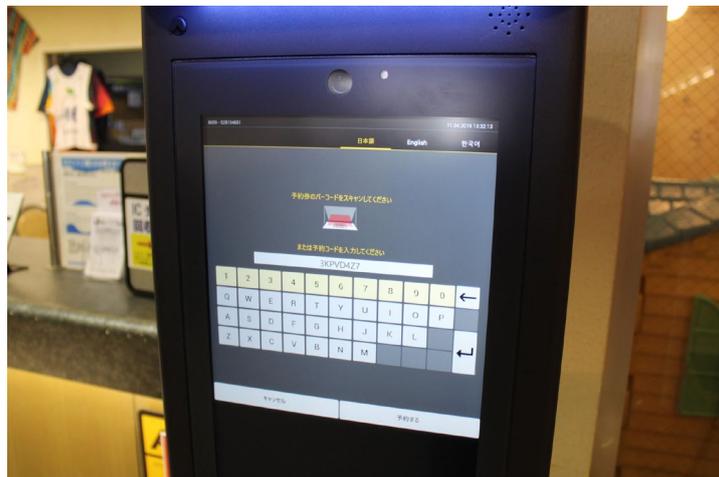
TODAY'S CONDITION	
2019.11.11 8:00	
川場 スキー場	天気予報
山の天気	積雪
曇り	0cm
山の気温	8℃

TODAY'S CONDITION	
2019.09.24 9:00	
川場 スキー場	天気予報
山の天気	積雪
晴れ	0cm
山の気温	18℃

川場スキー場公式サイト (<https://www.kawaba.co.jp/snow/>)

川場スキー場に続き、今2019-20シーズンはアジア最大のスノーリゾート「HAKUBA VALLEY」での導入・運用も決定しており、近日中にQRコードでのリフト券が販売される予定です。その他、北海道から西日本のスノーリゾートまで、続々と「Quick Gate™」が導入される予定です！

◆ QRコードリフト発券イメージ(2018-19シーズン、川場スキー場にて)



キャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite 'Vending' (※1)QRコード読み取り表示



QRコードを表示させたスマホをかざすだけで、リフト券が発券！



発券したリフト券をリフト 搭乗ゲートでタッチ！スムーズなゲレンデ・インが実現！

◆「Quick Gate™」のお問い合わせ先

「Quick Gate™」は、SKIDATA製 キャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)、無人リフトゲートと連携したソフトウェアです。skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)製品および、「Quick Gate™」に関するお問い合わせは、各担当者までご連絡ください。(※1)別紙添付資料参照

SKIDATA製 キャッシュレス自動発券機 skiosk® Lite ‘Vending’ (※1)に関するお問い合わせ:

スノーシステムズ株式会社 (<https://www.snowsystems.co.jp/>)

担当: 岩崎、秋山

mail: acs@snowsystems.co.jp

リフト発券オンラインシステム「Quick Gate™」に関するお問い合わせ:

株式会社ウェブインパクト

https://www.webimpact.co.jp/pr_contact/

ウェブインパクトについて



1994年創業、25年以上の経験を持つ老舗ソフトウェア開発ベンダー。大手ポータルサイトやECサイトなど、極めて大規模でクリティカルな開発を得意とする開発会社である一方、シフト管理をWEB上で行える「EZ-Shift」、スマホを用いた給与明細電子化配信サービス「[WEB給®](#)」をはじめとするクラウドサービス、1日単位でIT技術をオフサイト提供する「[バーチャル・ラボ®](#)」など、ITサービスを法人向けに多数提供しているクラウドサービスプロバイダー(CSP)。2012年から「ノマド・ワーキング制度」を導入し、適切なITを経営に導入することでビジネスを最大化する理念「[IT前提経営®](#)」を確立し、社内外で実践、提唱している。昨今は取締役ファウンダーの高柳の陣頭指揮のもと、リゾートTechに力を入れており本サービスもその一貫の取り組み。高柳が教鞭をとる立教大学大学院のビジネススクールではこうした経験をベースに「観光地域経済論」などの講義も展開し、理論と実践の両方からリゾートのIT化(リゾートTech)に力を入れている。

【会社概要】

社名 : 株式会社ウェブインパクト(WEBIMPACT,INC.)
東京コア : 東京都千代田区神田須田町2-2-2 神田須田町ビル10階
豊橋コア : 愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9 豊橋サイエンス・コア内404号室
郡山コア : 福島県郡山市富久山町久保田字下河原191-1 福島コトひらく内
五城目コア : 秋田県南秋田郡五城目町馬場目字蓬内台117-1
蘇州コア(中国): 江蘇省蘇州市吳中区旺墩路269号 円融星座ビル33階
代表者 : 取締役ファウンダー・高柳寛樹 / 代表取締役・澤田剛治
資本金 : 54,849,584円(資本準備金を含む)
設立 : 1994年11月
株主 : 株式会社フジサワ・コーポレーション
株式会社ネオジャパン(東証1部:3921)
株式会社オービックビジネスコンサルタント(東証1部:4733)
株式会社インプレスホールディングス(東証1部:9479)

WEB: <https://www.webimpact.co.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/webimpact.inc/>

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ウェブインパクト

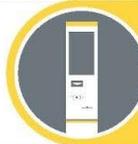
マーケティング担当: 大下 press@webimpact.co.jp

電話: 03-3526-6360 (土日祝祭日を除く: 10時~19時)

※実際の製品とは異なる場合があります。



skiosk® Lite 'Vending'



キャッシュレス
自動発券機

簡単操作で発券業務を効率化する最新の自動発券機。24 時間稼働して窓口の混雑や金銭管理の負担を軽減。多言語対応で外国人スキーヤーへの対応も[®]。広告塔としても活用可能。skiosk Lite は貴社の業務改善をサポートします。

操作画面 + 広告

18.5 インチディスプレイに操作画面と広告画像・動画を同時に表示可能。

RFID & バーコードチケット 対応

バーコードチケット及びRFID チケット (keycard[®] または keytix[®] flow 媒体連続取り込み) を発券可能

24 時間稼働

skiosk Lite は利用者の少ない時間帯・場所における販売拡大に貢献。24 時間稼働によりピーク・タイムもしっかりサポート。リソースをより良いサービスへ活用可能。

ネットワークシステム

ネットワーク経由による複数デバイスの一元管理。中央制御・モニタリングによるメンテナンスの負担軽減。統合レポートの作成も可能。